平成30年２月期　第２四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成29年10月12日

上 場 会 社 名　株式会社セイヒョー　上場取引所　東
コ ー ド 番 号　2872　URL　http://www.seihyo.co.jp/
代　表　者　(役職名)代表取締役社長　(氏名)飯塚　周一
問合せ先責任者　(役職名)取締役経営企画室長　(氏名)田辺　俊秋　(TEL)(025)386-9988
四半期報告書提出予定日　平成29年10月13日　配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　:　無
四半期決算説明会開催の有無　:　無

(百万円未満切捨て)

１．平成30年２月期第２四半期の業績（平成29年３月１日～平成29年８月31日）

（１）経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年２月期第２四半期	2,357	△3.3	29	△69.9	51	△54.3	43	△56.6
29年２月期第２四半期	2,439	3.2	97	6.4	113	11.5	100	5.7

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円　銭	円　銭
30年２月期第２四半期	106.33	―
29年２月期第２四半期	245.12	―

(注)平成29年９月１日付で普通株式10株につき１株の割合で株式併合を行っております。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、１株当たり四半期純利益を算定しております。

（２）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年２月期第２四半期	2,565	1,164	45.3
29年２月期	2,087	1,142	54.7

（参考）　自己資本　30年２月期第２四半期　1,164 百万円　29年２月期　1,142 百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭
29年２月期	―	―	―	4.00	4.00
30年２月期	―	―			
30年２月期(予想)			―	50.00	50.00

(注)１　直近に公表されている配当予想からの修正の有無　:　無
２　29年２月期　期末配当金の内訳　普通配当　３円00銭　記念配当　１円00銭
３　当社は、平成29年９月１日付で普通株式10株につき１株の割合で株式併合を行っており、平成30年２月期(予想)の１株当たり期末配当金につきましては当該株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。株式併合を考慮しない場合の平成30年２月期(予想)の１株当たり期末配当金は５円となります。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

３．平成30年２月期の業績予想（平成29年３月１日～平成30年２月28日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円　銭
通期	3,800	△0.5	20	―	42	78.5	32	188.0	78.13

(注)１　直近に公表されている業績予想からの修正の有無　:　有
２　平成30年２月期通期の業績予想における１株当たり当期純利益につきましては、株式併合の影響を考慮しております。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※　注記事項

（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　：　無

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：　無

②　①以外の会計方針の変更　：　無

③　会計上の見積りの変更　：　無

④　修正再表示　：　無

（３）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年２月期２Ｑ	432,081株	29年２月期	432,081株
②　期末自己株式数	30年２月期２Ｑ	22,561株	29年２月期	22,466株
③　期中平均株式数（四半期累計）	30年２月期２Ｑ	409,562株	29年２月期２Ｑ	409,823株

（注）平成29年９月１日付で普通株式10株につき１株の割合で株式併合を行っております。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、期末発行済株式数（自己株式を含む）、期末自己株式数及び期中平均株式数（四半期累計）を算定しております。

※　四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の事業環境、経済状況の変化等さまざまな要因により予想数値と異なる可能性があります。業績予想に関しましては、２ページ「当四半期決算に関する定性的情報」（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明をご覧ください。

（株式併合後の配当及び業績予想について）

当社は平成29年５月26日開催の第106回定時株主総会の決議に基づき、平成29年９月１日を効力発生日として、株式併合（10株を１株に併合）を行いました。これに伴い、平成30年２月期（予想）の１株当たり期末配当金及び平成30年２月期通期の業績予想における１株当たり当期純利益につきましては、株式併合の影響を考慮した金額に修正しております。

株式併合を考慮しない場合の平成30年２月期の配当予想及び業績予想は以下のとおりです。

１．平成30年２月期の配当予想

１株当たり配当金 期末　５円

２．平成30年２月期の業績予想

１株当たり当期純利益 通期　７円81銭

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）業績予想などの将来予測情報 …… 3
２．四半期財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）四半期貸借対照表 …… 4
（２）四半期損益計算書 …… 6
（３）キャッシュ・フロー計算書 …… 7
（４）四半期財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（セグメント情報等） …… 8
（追加情報） …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第２四半期累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善を背景に、緩やかな回復基調で推移しておりますが、海外の政治・経済の不確実性や地政学リスクの高まり等により、依然として先行き不透明な状態が続いております。

国内食品業界におきましては、消費者の安全・安心への意識の高まりや、高付加価値商品への多様なニーズがある一方で、消費者の節約志向が恒常化しており、厳しい経営環境が続いております。

このような状況のもと当社は、当事業年度を最終年度とする３カ年の中期経営計画「Challenge For Next Century」に基づき、６つの重点施策の実現と、さらなる企業価値の向上に積極的に取り組みました。また、当社の最需要期である夏季に向けて、新製品の投入11品（自社製品２品、ＰＢ製品９品）、既存製品のリニューアル13品を投入し売上拡大に向けた品揃えの強化を図りました。

しかし、当第２四半期累計期間の売上高は、天候不順の影響で自社製品の販売が減少したほか、ＯＥＭ製品（相手先ブランド名製造）の販売数量についても前期に比べ減少したこと等から、2,357百万円（前年同期は2,439百万円）となりました。

損益面については、第１四半期において前事業年度末に発生した機械トラブルの修復作業による工場の一部操業停止に加え、夏場の天候不順の影響で、利益率の高い氷製品の販売が減少したことにより、営業利益は29百万円（前年同期は営業利益97百万円）となりました。また、経常利益は51百万円（前年同期は経常利益113百万円）、四半期純利益は43百万円（前年同期は四半期純利益100百万円）となりました。なお、当社は夏季に集中して需要が発生するため、特に第２四半期会計期間の売上高は、他の四半期会計期間の売上高と比べ著しく高くなる傾向にあります。

（２）財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第２四半期会計期間末における総資産は前事業年度末に比べ477百万円増加し、2,565百万円となりました。これは主に現金及び預金の増加額153百万円、受取手形及び売掛金の増加額429百万円、商品及び製品の減少額115百万円等によるものであります。負債は前事業年度末に比べ455百万円増加し、1,401百万円となりました。これは主に買掛金の増加額162百万円、短期借入金の増加額220百万円、未払金の増加額37百万円等によるものであります。純資産は前事業年度末に比べ22百万円増加し、1,164百万円となりました。これは主に利益剰余金の増加額27百万円、その他有価証券評価差額金の減少額４百万円等によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第２四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前事業年度末に比べ153百万円増加し、314百万円となりました。

当第２四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は１百万円（前年同期は107百万円の獲得）となりました。これは主に税引前四半期純利益51百万円、減価償却費61百万円、売上債権の増加額429百万円、たな卸資産の減少額93百万円、仕入債務の増加額162百万円、未払金の増加額26百万円等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は38百万円（前年同期は53百万円の使用）となりました。これは主にアイスクリーム製造の合理化のための有形固定資産の取得による支出38百万円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果獲得した資金は191百万円（前年同期は155百万円の獲得）となりました。これは主に短期借入金の純増額220百万円、リース債務の返済による支出12百万円、配当金の支払額16百万円等によるものであります。

（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第２四半期累計期間における業績動向等を踏まえ、「平成30年２月期　決算短信（非連結）」（平成29年４月14日付）にて公表いたしましたました業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日（平成29年10月12日）公表の「第２四半期業績予想との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

２．四半期財務諸表及び主な注記

（１）四半期貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 （平成29年２月28日）	当第２四半期会計期間 （平成29年８月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	160,831	314,722
受取手形及び売掛金	272,500	701,581
商品及び製品	344,830	229,013
仕掛品	－	2,201
原材料	77,042	97,571
繰延税金資産	4,428	4,428
その他	7,418	15,952
貸倒引当金	△1,286	△3,313
流動資産合計	865,765	1,362,157
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	400,038	399,985
機械及び装置（純額）	204,924	203,119
土地	224,792	224,792
リース資産（純額）	10,596	7,979
建設仮勘定	18,284	25,920
その他（純額）	25,704	22,957
有形固定資産合計	884,341	884,754
無形固定資産		
リース資産	66,205	56,406
その他	13,288	11,538
無形固定資産合計	79,493	67,944
投資その他の資産		
投資有価証券	215,965	209,755
その他	42,183	41,005
貸倒引当金	△122	△60
投資その他の資産合計	258,027	250,701
固定資産合計	1,221,862	1,203,400
資産合計	2,087,627	2,565,558

（単位：千円）

	前事業年度 （平成29年２月28日）	当第２四半期会計期間 （平成29年８月31日）
負債の部		
流動負債		
買掛金	252,540	415,255
短期借入金	330,000	550,000
リース債務	23,598	19,551
未払金	37,338	74,762
未払費用	35,634	54,680
未払法人税等	3,464	11,105
未払消費税等	7,416	23,044
賞与引当金	16,438	24,295
その他	8,423	6,658
流動負債合計	714,856	1,179,353
固定負債		
リース債務	53,934	45,576
繰延税金負債	48,729	46,685
退職給付引当金	103,640	105,992
役員退職慰労引当金	405	405
資産除去債務	17,018	17,020
その他	6,678	5,977
固定負債合計	230,406	221,657
負債合計	945,262	1,401,010
純資産の部		
株主資本		
資本金	216,040	216,040
資本剰余金	22,698	22,698
利益剰余金	845,040	872,204
自己株式	△50,893	△51,209
株主資本合計	1,032,885	1,059,733
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	109,479	104,813
評価・換算差額等合計	109,479	104,813
純資産合計	1,142,364	1,164,547
負債純資産合計	2,087,627	2,565,558

（２）四半期損益計算書

第２四半期累計期間

（単位：千円）

	前第２四半期累計期間 （自 平成28年３月１日 至 平成28年８月31日）	当第２四半期累計期間 （自 平成29年３月１日 至 平成29年８月31日）
売上高	2,439,065	2,357,969
売上原価	2,073,603	2,035,465
売上総利益	365,461	322,503
販売費及び一般管理費	267,519	293,041
営業利益	97,941	29,461
営業外収益		
受取利息	122	94
受取配当金	1,633	1,659
不動産賃貸料	9,246	10,387
受取手数料	855	1,061
保険金収入	4,873	7,621
雑収入	1,327	4,192
営業外収益合計	18,058	25,017
営業外費用		
支払利息	1,495	1,292
不動産賃貸費用	992	988
雑損失	185	453
営業外費用合計	2,673	2,734
経常利益	113,325	51,744
特別損失		
固定資産除却損	300	459
特別損失合計	300	459
税引前四半期純利益	113,025	51,285
法人税、住民税及び事業税	12,114	7,736
法人税等調整額	453	－
法人税等合計	12,567	7,736
四半期純利益	100,458	43,548

（３）四半期キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期累計期間 （自 平成28年３月１日 至 平成28年８月31日）	当第２四半期累計期間 （自 平成29年３月１日 至 平成29年８月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	113,025	51,285
減価償却費	60,930	61,326
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△6,922	2,351
賞与引当金の増減額（△は減少）	250	7,856
貸倒引当金の増減額（△は減少）	1,853	1,963
受取利息及び受取配当金	△1,755	△1,754
支払利息	1,495	1,292
固定資産除却損	300	459
売上債権の増減額（△は増加）	△445,046	△429,080
たな卸資産の増減額（△は増加）	153,686	93,087
仕入債務の増減額（△は減少）	190,451	162,715
未払金の増減額（△は減少）	26,326	26,131
未払消費税等の増減額（△は減少）	4,326	15,627
未払費用の増減額（△は減少）	9,583	19,045
差入保証金の増減額（△は増加）	△93	△69
その他	△909	△9,348
小計	107,500	2,889
利息及び配当金の受取額	1,755	1,754
利息の支払額	△1,475	△1,310
法人税等の支払額	△1,561	△1,936
法人税等の還付額	1,420	－
営業活動によるキャッシュ・フロー	107,639	1,397
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△51,050	△38,734
無形固定資産の取得による支出	△250	△100
投資有価証券の取得による支出	△493	△498
その他	△2,040	585
投資活動によるキャッシュ・フロー	△53,834	△38,748
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	180,000	220,000
リース債務の返済による支出	△11,723	△12,405
自己株式の取得による支出	△602	△316
自己株式の売却による収入	34	－
配当金の支払額	△11,901	△16,036
財務活動によるキャッシュ・フロー	155,807	191,242
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	209,612	153,891
現金及び現金同等物の期首残高	164,097	160,831
現金及び現金同等物の四半期末残高	373,709	314,722

（４）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

当社は、冷凍食品製造事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（追加情報）

該当事項はありません。